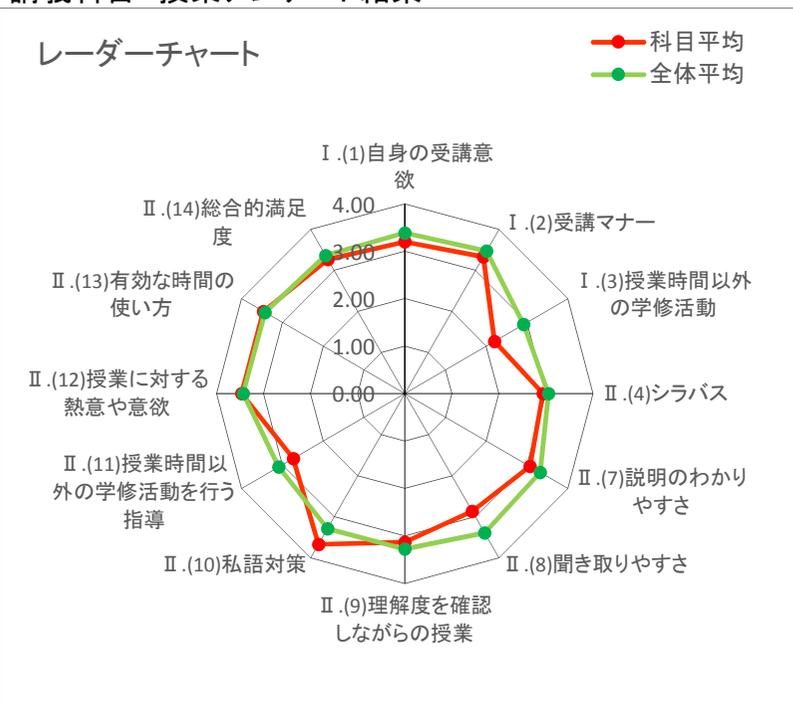
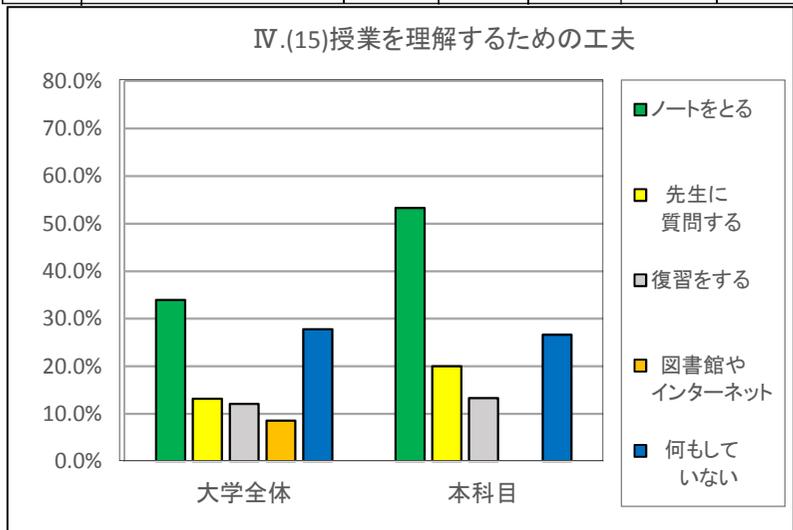


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2.(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	53.3%	20.0%	13.3%	0.0%	26.7%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.20	3.39
	I.(2)	3.33	3.47
	I.(3)	2.20	2.91
受講内容・方法	II.(4)	2.93	3.05
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.07	3.32
	II.(8)	2.87	3.39
	II.(9)	3.13	3.27
	II.(10)	3.67	3.28
	II.(11)	2.73	3.09
	II.(12)	3.47	3.43
	II.(13)	3.47	3.43
満足度	II.(14)	3.27	3.36

授業年度	2014年度 後期
時間割番号	23205
科目名	国際経済事情
教員名	

①授業計画の達成度について

本科目は他学部(保健医療学部)向けの新規開講科目である。授業中は私語もなく、また遅刻者もいなかったため講義しやすかった。授業では目標を明確にしたうえで、授業計画に従って授業運営を行い、またプリントを用いて丁寧に講義をすることに心がけ、さらに小テストを実施してその解説も行っているため、学習の到達目標もほぼ達成できたのではないかと考える。ただし、授業の難易度の高さについては全体平均よりも高く、授業の難易度の低さについては全体平均よりも低いと評価されているので、授業はむずかしかったという評価を受けたことになる。今後とも常に分かりやすい講義とするよう心掛けなければならないと思っている。

②授業の進め方について

本科目はプリントを用いて講義している。そして学生に授業に集中してもらうために、そのプリントには適宜、空白部分を設け授業中に筆記してもらっている。数値でみる限り、講義内容・方法の評価は全体評価を下回っているが、授業開始時における前回の授業の復習、プリント配布、小テストの実施などが授業理解に役立ったという好意的な評価が多かったように思われる。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

②で記したように、授業に対しては好意的な評価をする受講生が多かったが、数値で見ると本科目の評価は私語対策、授業に対する熱意や意欲、有効な時間の使い方の3項目を除いて、全体平均を下回った。今後とも、学生に講義内容を深く理解してもらうために、プリント作成方法や板書の仕方、話し方などに気をつけて授業改善を図っていきたい。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	2.91	3.26
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.17	3.28
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.27	3.36
III.(14)		